

会 議 録		
会議名	第 3 回日野市地域公共交通会議	
日時	平成 20 年 12 月 17 日（水） 14:30 から 16:00 まで	
会場	日野市立七生福祉センター会議室	
出席者	委員	別紙のとおり
	事務局	都市計画課渡辺課長、原嶋課長補佐、小俣主任、白井主事
	コンサル	セントラルコンサルタント水澤氏、藤木氏、沼賀氏
議題	議事 (1) 現況調査の中間報告（報告事項） (2) 連携計画の策定について（協議事項） (3) ワゴンタクシーの運行継続について（議決事項）	
公開・非公開の別	公開	
傍聴人の数	0 名	
1. 開会 2. あいさつ（谷井会長） 3. 出席者紹介 ・人事異動等による新委員を紹介した。（資料 1） - また、8 月から業務委託をしているコンサルタントの出席者を紹介した。 4. 議事 (1) 現況調査の中間報告（報告事項） ①調査の目的と概要 ②調査結果（中間報告） ・コンサルタント（沼賀氏）から説明（資料 2） (2) 連携計画の策定について ①計画策定の方向性 ②計画策定のスケジュール ・事務局（渡辺都市計画課長）から説明（資料 2 の 2 5 ページ）		

<意見、質問等>

吉田委員

- ・アンケート調査の回収率でみても関心の高さがうかがえる。調査の結果を踏まえて、地域別に検討していく必要がある。
- ・今回の計画策定は公共交通にテーマを絞っているので、基本方針・目標等は一步踏み込んだものにすることが望ましい。
- ・来年度の実証事業では、わかりやすいところから実施していくのがよい。

玉野委員

- ・事業の継続性（事業収支、負担者等）を視野に入れ計画策定する必要がある。
- ・分科会のスケジュール調整に配慮してほしい。

谷井会長

- ・分科会を設置し、本日の方向性に沿って検討し、素案作成することを承認いただけるか。

《異議なしの声》

- ・分科会で検討を重ねることとする。

(3) ワゴンタクシーの運行継続について

①ワゴンタクシーの運行状況

②ワゴンタクシーの利用実態

③運行継続について

- ・事務局（渡辺都市計画課長）から説明（資料2の26ページ）

<意見、質問等>

吉田委員

- ・発着時刻、使用車両の数及び定員、運賃等を示してほしい。
⇒明星ルートの始発時刻は8時15分、終着は17時53分、平山ルートの始発は8時00分、終着は17時15分である。
10人乗りワゴン車を使用し、1路線に1両、予備車両1台の計3台で運行する。
運賃は大人200円、子ども100円である。(回答：事務局)

久松委員代理福浪氏

- ・使用車両はバリアフリー対応のものか。

⇒現在の車両はバリアフリー対応にはなっていない。

利用者が増え予備車両を出すことも月に数回ある中で、車いす対応車両にすると乗車人数が減ってしまう。バリアフリーも必要だが、交通空白地域に公共交通を入れることを優先したい。また、事業の採算性等の面からもやむを得ないと考えている。(回答：事務局)

中澤委員

- ・車いす利用者には、福祉タクシーを利用する方法がある。

吉田委員

- ・日本では車いす対応車両の開発が遅れている。車いす利用者の乗車要望があった場合は、車いす対応車両を配車することはできないか。

⇒可能です。(回答：中澤委員)

<議決>

谷井会長

- ・ワゴンタクシー運行継続について異議ないか。

《異議なしの声》

- ・ワゴンタクシー運行継続について承認した。

事務局

- ・年明けから分科会で素案を作成し、2月上旬の交通会議で承認をいただきたい。
その後、パブリックコメントを実施し、3月上旬に最終的な計画をまとめていく。

5. 閉会